

## ●日本舞踊家(藤間流)●



「日本人の昔からのしぐさを  
身につけてほしい」

藤間 紋五郎さん

(川口一丁目)

日本舞踊とは、歌舞伎などを母体にさまざまな日本の民俗芸能のエッセンスを取り入れた舞台芸術。演劇の世界にあこがれて日本大学芸術学部に進学した藤間さんは、講義で初めて体験した日本舞踊に魅了され、在学中に藤間流に弟子入りをして、土浦に教室を開くまでになった。「日本的な踊りと、華やかな舞台で老若男女を問わない多彩な役柄を演じられるところに惹かれました」。

膝を曲げたまま内まで歩く、女形の基本的な足運びを教えていただいた。慣れない動きなので、左右交互に足を動かすうちに、くっつかの動作があるかかになつてしまつた。「動きにくいかもしれませんが、見ている方が女性らしさを感じるしぐさなんです。稽古を続けていくうちに、日本古来の美しいしぐさが身についていきます」と笑顔を絶やさずに指導してくれた。「日本舞踊は、難しいものでも、敷居の高いものでもありません。若い人にもどんどん入ってもらい、失われつつある日本のなしくさも身につけてほしいですね。入門するきっかけにしたいだけだと、体験教室の開催なども考えています」。

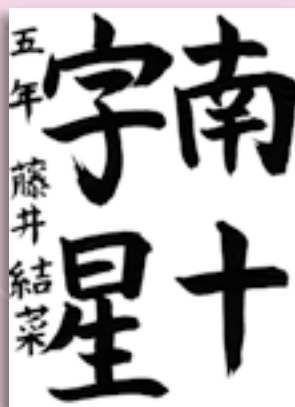
現在は、市文化協会の邦楽連盟の連盟長も務め、秋の土浦市文化祭での公演に向けて準備に追われる日々を過ごしている。「この文化祭への出演を励みに、皆さん1年をかけて稽古をつんできました。初めて見る方も、音楽としぐさで情景を想像してみるだけでも面白く思います」。

多くの方に、藤間さんたちの華やかな舞合を見てほしい。

# 子ども 作品展



菅谷小5年  
葛綿広太さん



菅谷小5年  
藤井結菜さん



「飯ごう炊さん」  
菅谷小6年  
羽成智紀さん



「かみなりの国」  
菅谷小2年  
飯塚真琉さん

